

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和3年5月13日(2021.5.13)

【公開番号】特開2021-49993(P2021-49993A)

【公開日】令和3年4月1日(2021.4.1)

【年通号数】公開・登録公報2021-016

【出願番号】特願2021-1423(P2021-1423)

【国際特許分類】

B 6 0 N 2/64 (2006.01)

B 6 0 N 2/90 (2018.01)

A 4 7 C 7/40 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/64

B 6 0 N 2/90

A 4 7 C 7/40

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月4日(2021.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

着座者を背側から支持するシートバックを備える車両用シートであって、
前記着座者を支持する樹脂支持部材と、

前記シートバックのうち、前記着座者の肩を支持する肩支持部が、流体が封入されることにより膨出する袋体と、を有し、

前記袋体は、シート正面視左側に配置される左袋体と、シート正面視右側に配置される右袋体と、を含む左右袋体であって、

前記左右袋体は、前記樹脂支持部材のうち、上方に延出し、上端から下方に向かって形成された切り欠きによってシート左右方向に分離された部分にそれぞれ当接して、前記着座者の肩を支持するように配置されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項2】

前記左右袋体の各々は、上端部が水平方向に対して斜めに傾いて配置されていることを特徴とする請求項1に記載の車両用シート。

【請求項3】

前記樹脂支持部材のシート幅方向における外側には、側方エアセルが左右別個に設けられていることを特徴とする請求項1又は2に記載の車両用シート。

【請求項4】

前記樹脂支持部材は、シート幅方向における外側かつ上方に向かって延出した側部延出部を有し、

前記側方エアセルは、前記側部延出部の下側に配置されていることを特徴とする請求項3に記載の車両用シート。

【請求項5】

前記側方エアセルは、シート幅方向における内側の上部及び下部に突出部を有し、前記突出部の間に凹部が形成されていることを特徴とする請求項3又は4に記載の車両用シート。

【請求項 6】

前記シートバックは、側部に配設される側部フレームを含むシートバックフレームを有し、

前記側方エアセルは、前記側部フレームに取り付けられていることを特徴とする請求項3乃至5のいずれか一項に記載の車両用シート。

【請求項 7】

前記着座者の状態を計測するためのセンサを備え、

前記袋体及び前記側方エアセルの固定位置は、前記センサを避けた位置にあることを特徴とする請求項3乃至6のいずれか一項に記載の車両用シート。

【請求項 8】

前記左右袋体の各々は、被固定部において、前記樹脂支持部材に支持され、

前記被固定部は、シート幅方向において内側に設けられた内側被固定部と、前記内側被固定部よりもシート幅方向において外側に設けられた外側被固定部と、を含み、

前記樹脂支持部材は、結合ワイヤによって前記シートバックのシートバックフレームに取り付けられ、

前記左右袋体の各々の前記内側被固定部は、前記結合ワイヤの前記シートバックフレームへの取付位置よりも、シート上下方向で下方に位置することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか一項に記載の車両用シート。

【請求項 9】

前記左右袋体の各々は、前記内側被固定部と前記外側被固定部との間に凹み部を備えたことを特徴とする請求項8に記載の車両用シート。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記課題は、本発明の車両用シートによれば、着座者を背側から支持するシートバックを備える車両用シートであって、前記着座者を支持する樹脂支持部材と、前記シートバックのうち、前記着座者の肩を支持する肩支持部が、流体が封入されることにより膨出する袋体と、を有し、前記袋体は、シート正面視左側に配置される左袋体と、シート正面視右側に配置される右袋体と、を含む左右袋体であって、前記左右袋体は、前記樹脂支持部材のうち、上方に延出し、上端から下方に向かって形成された切り欠きによってシート左右方向に分離された部分にそれぞれ当接して、前記着座者の肩を支持するように配置されていることにより解決される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記の車両用シートによれば、左右袋体が、樹脂支持部材のうち上方に延出し上端から下方に向かって形成された切り欠きによってシート左右方向に分離された部分に当接して着座者の肩を支持するように配置されているので、着座者の肩を適切に押さえるのに好適な位置に袋体を配置することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、上記の車両用シートにおいて、前記左右袋体の各々は、上端部が水平方向に対し
て斜めに傾いて配置されていると好適である。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、上記の車両用シートにおいて、前記樹脂支持部材のシート幅方向における外側に
は、側方エアセルが左右別個に設けられていると好適である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、上記の車両用シートにおいて、前記樹脂支持部材は、シート幅方向における外側
かつ上方に向かって延出した側部延出部を有し、前記側方エアセルは、前記側部延出部の
下側に配置されていると好適である。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、上記の車両用シートにおいて、前記側方エアセルは、シート幅方向における内側
の上部及び下部に突出部を有し、前記突出部の間に凹部が形成されていると好適である。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、上記の車両用シートにおいて、前記シートバックは、側部に配設される側部フレ
ームを含むシートバックフレームを有し、前記側方エアセルは、前記側部フレームに取り
付けられていると好適である。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、上記の車両用シートにおいて、前記着座者の状態を計測するためのセンサを備え
、前記袋体及び前記側方エアセルの固定位置は、前記センサを避けた位置にあると好適で
ある。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0017】**

また、上記の車両用シートにおいて、前記左右袋体の各々は、被固定部において、前記樹脂支持部材に支持され、前記被固定部は、シート幅方向において内側に設けられた内側被固定部と、前記内側被固定部よりもシート幅方向において外側に設けられた外側被固定部と、を含み、前記樹脂支持部材は、結合ワイヤによって前記シートバックのシートバックフレームに取り付けられ、前記左右袋体の各々の前記内側被固定部は、前記結合ワイヤの前記シートバックフレームへの取付位置よりも、シート上下方向で下方に位置すると好適である。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0018】**

また、上記の車両用シートにおいて、前記左右袋体の各々は、前記内側被固定部と前記外側被固定部との間に凹み部を備えていると好適である。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】